

令和7年度ホタテガイ採苗情報（第1報）

令和7年4月11日

発行：岩手県水産技術センター

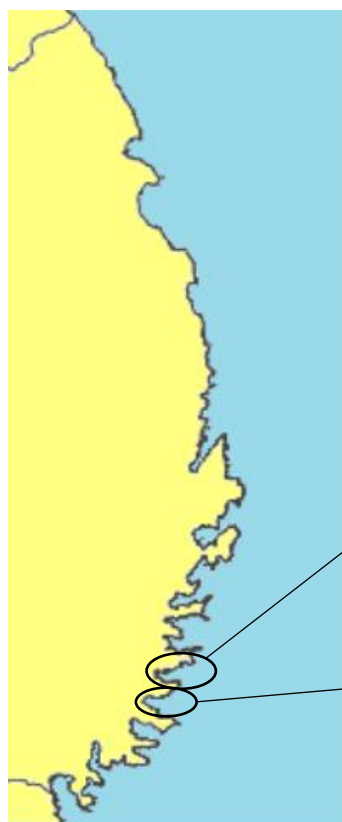
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



唐丹湾でのホタテ調査を開始しました。ホタテガイの小型ラーバが少数出現しています。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の10m深水温は8.1℃、透明度は5mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが10個/m³（昨年同時期：33個/m³）出現しました。200μm以上の大型のラーバは見られませんでした。
- ムラサキイガイのラーバは60個/m³、キヌマトイガイのラーバは5個/m³、イシカゲガイのラーバが15個/m³で、ムラサキイガイが昨年同時期よりも多め、キヌマトイガイ、イシカゲガイが同程度となっています。
- 青森県の調査によると、陸奥湾内のラーバの出現数は平年よりかなり少ない状況のようです。



唐丹 4/9 8.1℃
10個/m³、0個/m³
— 一個/袋

吉浜 4/10 8.7℃
0個/m³、0個/m³
— 一個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

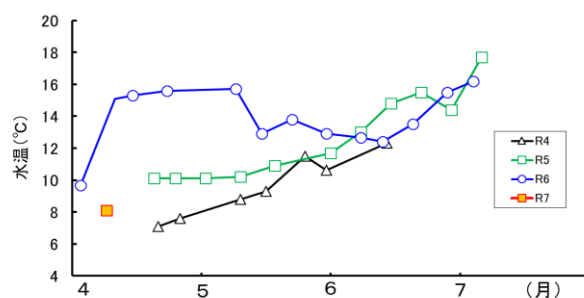


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

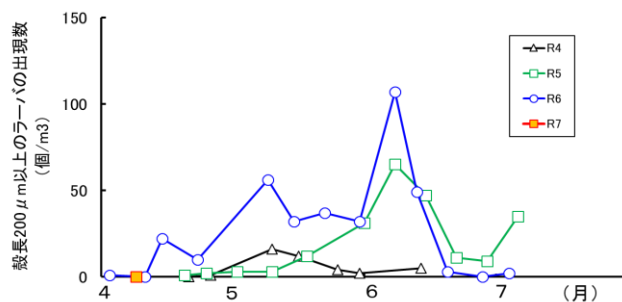


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

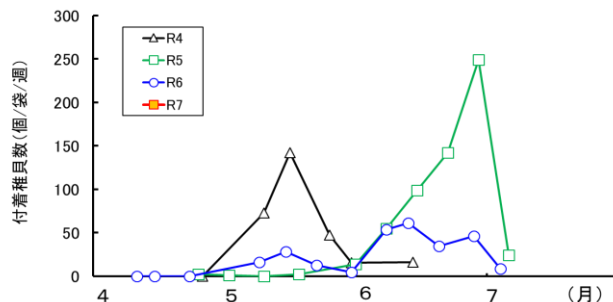


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

次報は、4月18日頃に
発行する予定です。